

まいこいす

。コンセプト

この椅子は、京都のイメージを形にしたもの。 私の小椅子(小椅子)と舞妓さん(舞妓椅子)の意味です。京都植物園「森のカフェ」、市民のお気に入りの場所、お気に入りの椅子に腰かけて緑を楽しんでみたいと願ってデザインしました。 屋内設置用

。デザイン

ヒノキ無垢材の清涼感を生かして、シンプルで丸味のあるデザインに。左右非対称にフロント・バック、ナチュラリズム・アートな趣きに。

。工法

ヒノキは柔らかい材なので、部材は厚めに加工し強度を確保しつつ、不用意な部分を削り、視覚的にスマートな印象にしました。接続部は本組み(榫・穴・大入れ・加工)で脚丈に準制作。

。実用性

お尻の形に座面を深く削り、太ももから膝までのラインが前後するように設計しています。人のお尻と脚の身体をしっかりと支えることができます。指はたれは腰回りをサポート、長時間楽に座れます。

